

足利銀行の受け皿に関する 要 望 書

平成 1 7 年 5 月 1 0 日

栃木県緊急経済活性化県民会議

要 望 書

本県の中核的金融機関であり、県民生活や中小企業者に身近な地域の銀行である足利銀行が一時国有化されて1年5ヶ月が経過しました。この間県及び県議会並びに市町村、経済・産業団体、金融機関、労働団体、消費者団体などで構成する「栃木県緊急経済活性化県民会議」は、県民総意のもとに一致協力して、本県経済の活性化や県民生活の安定に向けて取り組んでまいりました。

しかしながら、今後昨年度に引き続き足利銀行の不良債権処理が進捗する一方で、一時国有化された足利銀行の将来の姿が具体的に見えないことから、県民の間に不安感が広がっており、本県経済の活性化に様々な影響を及ぼしております。

足利銀行は、多くの企業のメインバンク、労働者や消費者に身近な金融機関として、また、県及び市町村の指定金融機関として、本県経済の中で大きな役割を果たしており、県民生活の向上や県内経済の発展のためには、受け皿移行後の新銀行においても本県の中核的金融機関としての機能が維持されることが重要であると考えます。

このため、当県民会議では、今後想定される国の「足利銀行の受け皿」選定の本格化に向けて、次の事項について要望いたしますので、特段の御配慮をお願い申し上げます。

記

- 1 受け皿移行後の新銀行は、現在の足利銀行が有する地域の中核的金融機関としての機能を維持した、「真に県民のためになる銀行」とすること
- 2 受け皿の選定に当たっては、その選定過程に何らかの形で県を参画させることにより、県民の意向等が十分に反映されるようにすること
- 3 受け皿への移行については、県内経済の安定と中小企業の再生に十分配慮しつつ、預金保険法第120条の趣旨に基づき、できる限り早期に行うこと

内閣総理大臣 小 泉 純一郎 様

平成17年5月10日

栃木県緊急経済活性化県民会議

会長 栃木県知事 福 田 富 一

栃木県緊急経済活性化県民会議顧問

衆議院議員 植竹繁雄

衆議院議員 遠藤乙彦

衆議院議員 佐藤勉

衆議院議員 西川公也

衆議院議員 蓮実進

衆議院議員 船田元

衆議院議員 水島広子

衆議院議員 茂木敏充

衆議院議員 森山真弓

衆議院議員 山岡賢次

衆議院議員 渡辺喜美

参議院議員 国井正幸

参議院議員 谷博之

参議院議員 築瀬進

参議院議員 矢野哲朗

栃木県緊急経済活性化県民会議構成員

社団法人栃木県商工会議所連合会
会 長 築 郁 夫
栃木県商工会連合会
会 長 田 中 俊 一
栃木県中小企業団体中央会
会 長 菊 池 功
社団法人栃木県経済同友会
筆頭代表幹事 市 川 秀 夫
社団法人栃木県経営者協会
会 長 青 木 勲
栃木県市町村消費者団体連絡協議会
会 長 山 岡 美和子
社団法人栃木県観光協会
会 長 廣 川 允 彦
栃木県農業協同組合中央会
会 長 豊 田 計
栃木県木材業協同組合連合会
理事長 篠 崎 昌 平
社団法人栃木県建設業協会
会 長 佐 藤 昌 男
商工組合中央金庫宇都宮支店
支店長 伊 藤 公 一
国民生活金融公庫宇都宮支店
支店長 野 口 哲 夫
中小企業金融公庫宇都宮支店
支店長 久 恒 裕 彦
栃木県信用保証協会
会 長 花 塚 功 先

社団法人栃木県銀行協会

会 長 小 林 辰 興

栃木県信用金庫協会

会 長 東 原 民 範

栃木県信用組合協会

会 長 塚 田 英一郎

日本労働組合総連合会栃木県連合会

会 長 伍 井 邦 夫

栃木県市長会

会 長 吉 谷 宗 夫

栃木県町村会

会 長 八木澤 昭 雄

栃木県議会

議 長 木 村 好 文

栃木県議会足利銀行問題対策特別委員会

委員長 渡 辺 渡

栃木県

知 事 福 田 富 一

栃木県

副知事 須 藤 揮一郎